

意見交換会開催内容（③佐城小学校）

日時：平成24年5月30日（水）午後7時～8時15分

場所：佐城小学校 体育館

出席者：31名

意見：娘が来年は中学生になる。資料にできる限り早い時期の統合とあるが、中学校に行つて途中で統合となると、部活動や受験の面、また精神的にも心配である。統合の時期がはっきり分かっているならば、来年東中に入れるべきか笠間中に入れるべきか検討することができる。入れてしまつてから途中で統合は困るので、統合の時期はいつなのか。

回答：学区審議会の答申に対する保護者・地域のご了解をいただいた上で、平成26年度に実施を予定しています。平成26年度はあくまでも目標です。スクールバスなど皆さんと相談して、皆さんが納得できるような形にしていかなないと統合はできません。

意見：女子の場合、東中学校では卓球部とバレー部しか選べないが、笠間中だと部活がたくさんあって魅力的である。しかし、学区は東中であり、入った部活でうまく行っているときに部活が変わるのはどうかと思う。

回答：統合のときに部活などを学校間で具体的に話し合うということになります。そういうことが調整であつて、たとえば土曜日や日曜日に子どもたちが一緒に活動するというような準備が事前に出てくると思います。そのような不安があることを受け止め、実施計画を策定してまいります。

意見：途中で統合しても、中学校3年で受験が終わるまで東中で過ごして卒業することはできるか。

回答：統合が決まつたときには東中学校はなくなるということになりますので、子どもたちだけを残すことはできません。ですから笠間中学校の生徒として卒業することになります。

意見：指定校の東中学校ではなく笠間中学校に入る場合には、住所要件があると聞いた。統合になるならば、住所が違う場合でも最初から笠間中学校に入れるのは可能なのか。

回答：指定校変更届を出していただいて、それを教育委員会が認めた場合に可能です。指定校変更は市内の学校、区域外就学は他市町村の学校に行くことをいいます。いろいろなことがありますので、その学校にどうしてもいられないとか、学校の環境を変えたいとか、やりたい部活動が指定校以外にあるとかという場合には指定校変更を認めています。教育委員会の許可ということにはなりますが、認めないということではありません。ただ、中学校が統合になるなら先に行つてしまいたいという皆さんの気持ちは分かりますが、学校経営ということも考えていただければありがたいということもあります。

意見：指定校変更の場合は、保護者が送り迎えをするということか。

回答：そうなります。あとは自転車ということになります。

意見：制服もジャージも何もかも違う大きな笠間中に東中から少人数で行くという不安もあるし、受験を前にその精神的なショックは大きいのではないかと。途中で学校が変わるのであれば、親としてはやはり最初から笠間中に入れてしまったほうがいい。そうすると好きな部活にも入れる。ただ、東中に入った以上はたとえ3年生だけでも卒業までいられるならまた考えも違う。

回答：やはり統合した時点で笠間中学校に行くというふうに考えていただきたいとします。保護者の皆さんは心配をしますが、統合の場合、子どもたちは4月の新学期からクラスに入りますので、すぐに馴染んで友達になれると思います。ただ、部活動の心配は子どもたちと話を決めてほしいと思います。1つだけ申し上げたいのは、統合の場合、遠距離通学の配慮を教育委員会で提案していくということになりますが、統合前の対応はできません。現在でも指定校変更や区域外就学のお子さんは、保護者に安全に送り迎えをしてくださいということをお願いしています。

意見：7月13日まで開かれるこの意見交換会で、すでに終了した笠間小、東小での意見を伺いたい。

回答：統合の時期、スクールバスの運行、制服や体操服などのご意見・ご質問をいただきました。意見交換会の詳しい内容につきましては市のホームページに掲載しておりますのでご覧いただきたいと思ひます。

意見：地域の一員として、地域の小学校や中学校がなくなってしまうというのは今までの流れからして非常に変な気持ちである。学区審議会での検討は充分なされたとは思ひすが、この佐城小に笠間小区域の子どもたちを呼び寄せるというような検討はあつたのか。相生町や愛宕町、大町あた

りまでの子どもたちにこちらに来てもらうというような、佐城小を存続させるというような意見はあったのか。

回答：そういう意見もありました。当初はどちらかという佐城小を残せないかという方向でした。そのときに、東小が佐城小に来て数年経つと子どもが少なくなってしまう、また統合となってしまう可能性が高い。環境をよくするために最低でも学級編成ができる児童数を確保したいということがありますので、それならば初めから笠間小に行ってしまうほうが良いというような意見がありました。そうすると、東小がこの佐城小を飛び越えて笠間小に行くことになってしまい、佐城小は東中と笠間中へ分散進学することになっていきますので、それならば一緒に動く方がむしろいいのではないかと話合いの流れだったと思います。30人の委員さんが12回の学区審議会でも協議した中で、やはり複数の学級がある学校で学ばせたいという意見に最終的にまとまって、この答申のようになったわけです。

意見：今現在3km以上が自転車通学とバス通学になっている。統合して4km以上が遠距離通学となると今までやってきたことが変わってしまうのではないかと。実際にバス通学になると費用が変わってくると思うが、その辺りはどうか。

回答：市に「小学校遠距離通学費補助金等交付に関する規則」というものがございます。小学生で4km以上が全学年全額補助、3km以上4km未満では1学年児童が全額補助、2学年が2分の1補助、3学年が3分の1補助、4年生以上は補助なしとなっています。また、自転車購入のために2万円の補助を出しています。

意見：スクールバスの運行は朝は1回だと思いが、学年によって帰りの時間が違う。そうすると統合の際は、バスは何便か出してもらえるのか。

回答：これから詰めていく話になりますので、皆さんのご要望に応じられるように努力をしていきたいと思えます。

意見：ジャージは中学生だけでなく、小学生も学校によって違う。それを買い替えることになると正直負担は大きい。子ども1人でも大変なのに、2人3人になるとなおさらである。数人が違うジャージというのは、子どもにすれば恥ずかしいし、嫌だということが絶対出てくるので、そういう点を補助してもらわないと厳しい。

回答：買い替えは負担がかかるが、保護者としては違う制服・ジャージで学校に通わせるのはかわいそうだというご意見だと思いますが、これから詰めていきたいと思えます。

意見：もし26年度から統合なら、来年の入学から一緒にはできないのか。東中学校の制服を1年だけ着て、そのまま笠間中学校でクラスに1人2人だけというのは女の子にはつらいと思う。男の子は一緒なのでボタンを取り替えるだけで済むが。

回答：それは検討課題だと思います。統合の時期を26年度と申し上げましたが、それは意見交換会の意見を踏まえての話です。ある程度それでいいということならば教育委員会で実施計画を策定し、来年から制服・ジャージ等は統合予定の新しい学校のものを購入するなどの手段を取ることのできるの、教育委員会で考えていかなければならないと思っています。また、統合が決まった時には学校関係者も含めて、統合準備委員会を持たなければならぬと考えています。そこで、制服など具体的な話が出て、子どもたちのアンケートを取ったりしながら話し合っただけで決めていくという形になると思います。

意見：佐城小学校での説明会は、これ1回だけなのか。

回答：ご要望があればお伺いさせていただきます。

意見：十分に意見を吸収してもらってからでないかと地域としてはいただけない。大変でも、何回か説明会をもってもらいたい。

回答：わかりました。